

吉良川支所管内より



おやつちょうだ〜い♪

りょうまくん(11)
飼い主：清藤 淳さん

りょうまくんが清藤家にやってきた時、NHK大河ドラマ「龍馬伝」を放送していたことからこの名が付きました。家には、猫の“おりょう”も一緒に暮らしていますが、龍馬のように男らしく、しっかり番犬もしていますが、朝刊新聞配達の人には決して吠えません。

一方で、焼き芋やあんこなど、甘いものが好きな甘党男子。おやつをくれる人には誰でもすぐになつき、おねだりします♪

毎日朝と夕方にゆっくり1時間ずつ、淳さんと一緒に散歩へ出かけます。りょうまくんは車が好きで、走る車を見かけると大喜び。クルクル回って喜んでます。

いぬのマロンとなかよしだよ🐶

こまつ むつた
小松 颯汰くん(1)

絵本が大好きな颯汰くん。毎日、母・美雪さんに3〜5冊読んでもらっています。「しろくまちゃんのほっとけーき」「ノンタン」「だるまさん」や音が出る絵本がお気に入り。ご飯は何でもしっかり食べますが、バナナとヨーグルトが大好きです。

家では犬のマロンちゃんのしっぽを引っ張ったり、目や鼻を触ったり、姉弟のように可愛がっています。困惑気味のマロンちゃんが、大人の対応をしてくれているそう。

今年の4月から、保育園へ通い始めた颯汰くん。たくさんお友だちを作って、伸び伸び大きくなってね！

中山出張所管内より



安芸地区

から こんにちは 今月の〇〇 気になる人

羽根事務所管内より



私たちと一緒にヨガをしませんか？

(左から) 安岡 日実子さん
谷 恵子さん
楠見 真由美さん
島村 佐知さん
安岡 優子さん

「ウイング ヨガ サークル」に所属する女性部安芸地区羽根支部のみなさん。戦士のポーズが様になっていますね。サークルは4〜5年前、優子さんが羽根町の友達や女性部員を誘って結成。今は毎週月曜夜に羽根公民館で、徳島県から来る先生の指導のもとみんなで汗を流しています。会員は10数人、そのうち約半数は女性部員です。部員が集まるとすぐに井戸端会議がはじまり、教室の開始が遅れる事もよくあるそうです。

ヨガは体幹が鍛えられ、呼吸法で基礎代謝も上がって、肩こりや腰の痛みも解消！ 精神統一することでメンタル面の強化や、以前はムラがあった体調の安定も実感しています。「私たちと一緒に、和気あいあいと活動しませんか？ 興味のある方は、ぜひ参加ください」と仲間を募集中です！

先輩農家がめちゃくちゃ心強い

岡林 徹さん(39)

2作目のナス栽培に励む徹さん。以前、複合機修理の仕事をしていた頃から、休日になると親戚のナス栽培を手伝っていました。初めはビニール張りや収穫作業を、だんだん消毒作業なども任せてもらえるようになりますと、「自分でやれる！」と手ごたえを感じ、家族を養っていくために収入アップを目指して就農しました。

消防団やPTA会長など地域の世話人をしてきたこともあり、就農後も周りの農家にたくさん助けられました。「いざ1人でやると分からないことが出てくるけど、アドバイスをくれる先輩農家がめちゃくちゃ心強い」と感謝します。収量が増えない時は、先輩農家やJA、肥料会社などに相談して、原因を追究。1作目は目標の反収約17トンを達成できました。「やればやるほど収量も増え、収入にも繋がるのがやりがい」とさらに高みを目指します。

赤野出張所管内より



できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



新たな包装袋によるナスの出荷が始まった芸西集出荷場

1 安芸営農経済センター ナス包装袋に機能性表示 優位性を高めた販売を強化

安芸地区は3月15日、「機能性表示食品」と記載した新しいナスの包装袋への切り替えを始めました。管内の6集荷場で旧包装袋から順次切り替え、生産量日本一を誇るナスの優位性を高めた販売を強化していきます。

新しい包装袋には、従来の「エコシステム栽培」のロゴに加え、「機能性表示食品」「血圧が高めの方の血圧(拡張期血圧)が気になる方へ」という言葉が大きく記載。他にも、1日摂取目安量や摂取方法、保存方法なども新たに加えました。

JAGグループ高知で生産・出荷する「高知なす」は2020年9月11日、消費者庁の機能性表示食品制度への届出が受理されました。包装袋の新デザインについても、今年2月15日に受理されました。

安芸営農経済センターの大吉順之部長は「これから、競合産地も含めナスの増産期を迎える。4月17日の『なすび記念日』のフェアに向けて、包装袋や店頭POPなどで競合産地と差別化して販売を強化する」と意気込みます。



チューブによる自動灌水を紹介する有光専務

2 安芸営農経済センター 栽培現場と教室つないで 中学生が環境保全型農業学ぶ

安芸地区は3月9日、品川区立浜川中学校の生徒に、高知県の農業やナス栽培などをリモート中継で紹介。「高知県の環境保全型農業」をテーマにした出前授業の一環で、三年生の生徒98人が授業を受けました。

授業の前半は教室で、高知県東京事務所が県の概要や栽培品目、環境保全型農業について紹介。ナスやシシトウの生産量が全国一であることや、天敵昆虫導入率が高かったことなどを強調しました。後半は、安芸市からのリモート中継。(株)アグリード土佐あきの有光大専務が講師を務め、ナスの栽培を紹介。有光専務は、ハウス内を案内しながら、天敵昆虫のタバコカスミカメで害虫を駆除することやハチによる受粉、最先端の統合環境制御技術などを説明しました。

生徒は「ハウス内の温度は何度ですか」「ナス栽培で気を付けていることは何ですか」などと質問しました。有光専務は「栽培でも、ナスを食べることでいいので、少しでもナスに興味を持ってもらえたら嬉しい」と話しました。

3 羽根事業所 室戸市・東洋町のパンフレット完成



パンフレットをPRする宮川支部長

消費拡大連絡協議会安芸支店は、管内の農産物をPRするパンフレット「室戸市・東洋町の恵み」を作りました。パンフレットはナス、ピーマン、キュウリ、サツマイモ、ポンカンの紹介と、野菜ソムリエ上級プロの西村有加さん考案も含むレシピ9品を掲載。今後、消費宣伝や県内の観光施設、直販所などへ配布予定です。宮川隆広支部長は「消費宣伝が再開できるようにしたら、積極的に活用したい。レシピも見て、料理を楽しんでもらえれば」と期待します。

4 安芸営農経済センター 単為結果性ナス品種など視察



農業技術センターでナスの試験ハウスを視察する参加者

園芸研究会安芸ブロックと安芸支部園芸部園芸研究会は3月25日、役員合同視察研修を開き、生産者など26人が参加しました。

前川種苗春野研究所では、単為結果性ナス品種の「TNA161」「いながら」などを視察。参加者は、樹勢や切り返しの管理などについて質問しました。その後、農業技術センターなどでも視察。安芸ブロックの宮崎武士会長は、「今後も生産者が興味のある事業や課題解決につながる研修を実施したい」と振り返りました。

5 地区本部 手洗いを楽しく、フェルトソープ作り



石けんに羊毛を巻き付けてフェルトソープを作る部員

女性部は3月17日、安芸市で家の光講習会を開き、部員10人が参加しました。

部員は、家の光を参考にフェルトソープ作りに挑戦。水でぬらした石けんに羊毛を巻き付けてベースを作り、ストライプや花などのモチーフで飾りつけ。さらに水を含ませてこすり、乾かして完成させました。部員は「カラフルでかわいい石けんができた」「今は手を洗う回数が多いけど、この石けんは気分が晴れる」と笑顔で話しました。

6 あき北支所 新入生の安全願って傘寄贈



阿部課長から傘を受け取る山岡校長

安芸地区は3月16日、土居小学校に黄色い交通安全傘と横断旗を贈呈しました。

あき北支所共済課の阿部秀成課長が、山岡綾校長に傘と旗を手渡しました。山岡校長は「視界の悪い雨の日でも目立つ色なので、子どもたちの安全な登下校につながりたい」と感謝し、阿部課長は「新入生が4月から元気に登校できるように願っている」と話しました。寄贈は、今年で14年目。3月に管内の21校に傘250本と旗103本を寄贈しました。

えいのう



品質向上対策

ナス

3園芸年度も終盤にさしかかり、初夏の時期に対応した管理が求められています。引き続き、市場や量販店、消費者に喜ばれる品質の良い園芸品の出荷を心掛けてみましょう。

病害被害果

気温と湿度が高くなるにつれて、すかび病・灰色かび病等が増えてきます。特に5月以降は、過繁茂にせず、一芽摘心を心掛けてください。着果負担による成り疲れ(樹勢低下)は発生をさらに助長するのでできる限り変形果を摘み、樹勢維持に努めてください。ふところを整枝・摘葉して、風通しを良くすることも、病葉・病果はハウス外へ出すことが衛生管理上、病害の拡散防止につながります。

褐色腐敗病対策

病害発生を予防するため、これらの管理を組み合わせながら、ハウス内が高湿多湿にならないよう、十分に通風・換気を行うことが大切です。過灌水は多湿になりやすいので適正な灌水管理をしてください。

高温多湿や過繁茂などで腐敗果の発生(市場など流通段階での腐敗事故懸念)が予想されますので、換気や適性灌水管理を行い、予防に努めてください。



安芸営農経済センター
営農指導課
芸東ブロック
池知 雅貴

発生(市場など流通段階での腐敗事故懸念)が予想されますので、換気や適性灌水管理を行い、予防に努めてください。

症状の経過として、くぼんだ褐色の病斑から進行し、白色かび、灰色から灰褐色ビロード状に症状が変容します。

※次表に褐色腐敗病の登録薬剤を抜粋しています。各ほ場での病害発生状況により適宜、使用薬剤を選択してください。

農薬名	種類・系統	FRACコード	希釈倍数	回数
ランマンフロアブル	シアゾファミド	21	2000倍	4回以内
ホライズンDF	シモキサニル・ファモキサドン	27・11	2500倍	3回以内
フォリオゴールド	メタラキシルM・TPN	4・M5	800～1000倍	3回以内
レーバフロアブル	マンジプロバミド	40	2000倍	3回以内

開花期の管理

カンキツ

開花期を迎え、徐々に病害虫の発生が増加します。害虫の潜伏場所になる前に園地の草刈りをしておきましょう。

病害虫防除

開花時期には、ハナムグリ類やケンキスイ類等の訪花害虫と灰色かび病に注意が必要です。訪花害虫は開花率が20～30%の時期に防除を行うと効果が高く、害虫の密度が高い場合は、開花率50～60%の時期に2回目の防除をします。

灰色かび病は花弁落下期に雨の多い年や多湿樹園地で発生が多いので、花弁落下期に2回目の防除を行います。降雨が多い場合は、7～10日後に2回目の散布をしましょう。黒点病の発生が多い園では、5月中下旬頃から防除を始めます。密植の園地や寒害等で樹勢が弱い園地は、枯れ枝の発生に注意してください。そうか病は、雨が長く低温が続く年には新梢や幼果に感染しやすいのでしっかり防除しましょう。



ケシキスイ類



コアオハナムグリ

- 施肥**
夏肥は吸収が良く、開花結実や新梢の発生で消耗した樹体に養分を補給し、果実の肥大を促進するため重要となります。5月下旬～6月上旬頃に窒素成分を5～8kg/10アールで、樹勢・結果量・土壌に応じて調整しましょう。時期が遅れて施用すると、徒長した夏秋梢の発生や着色不良等につながる恐れがあります。また、施肥量が多いと浮皮果の発生を助長するので注意してください。
- 防除薬剤例**
訪花害虫：オリオン水和剤40
1000倍
灰色かび病：スイッチ顆粒水和剤
3000倍
ロブラール水和剤
2000倍
黒点病・灰色かび病・そうか病同時防除
ナリアWDG 2000倍
ファンタジスタ顆粒水和剤 2000倍
※オリオン水和剤40とスイッチ顆粒水和剤は混用して使用すると効果が低下するので混用しないでください。



安芸営農経済センター
営農指導課
中芸ブロック
久保 巴哉

「農業基礎研修講座」

振興センターだより

受講生の募集

安芸農業振興センターでは、就農5年目までの新規就農者や農業技術の習得に意欲的な方を対象に、ナスを中心とした基礎的な栽培管理・経営技術を学ぶ「農業基礎研修講座」の受講生を募集しています。

対象者

就農5年目までの新規就農者
農業技術の習得に意欲的な方

開催期間

令和3年7月～令和4年2月
毎月1回
第1回開催は7月13日(火)
午後1時30分～3時30分

開催場所

高知県安芸総合庁舎2階会議室
(安芸市矢ノ丸1-4-36)
高知県安芸総合庁舎の外来者用駐車場をご利用ください。

※台数に限りがあります。
※講座内容により開催場所を変更する場合があります。

- 持参品・・・筆記用具、マスク
- 募集人数・・・25人程度
- 受講料・・・無料

講座内容と講師

講座内容は表1の予定です。
講師は振興センター職員です。

申込期限

令和3年6月30日(水)まで
【申し込み・問い合わせ先】

安芸農業振興センター農業改良普及課
088713410138

表1 講座内容(予定)

回数	時期	内容
1	7月13日(火)13:30～15:30	・開講式・土壌肥料の基礎知識について(座学)
2	8月10日(火)13:30～15:30	・農薬の使用について(座学)・GAPについて(座学)
3	9月14日(火)13:30～15:30	・ナスの定植後の栽培管理について(座学)・現地研修
4	10月12日(火)13:30～15:30	・施設野菜栽培における害虫と天敵について(座学)
5	11月9日(火)13:30～15:30	・ハウス内の環境について(座学)・現地研修
6	12月14日(火)13:30～15:30	・施設野菜栽培における病害について(座学)・現地研修
7	1月11日(火)13:30～15:30	・農業経営について(座学)・カイゼンについて(座学)
8	2月9日(水)13:30～15:30	・後期のナス栽培管理について(座学)・修了式

講座内容は変更となる場合がございますので予めご了承ください。

「ナスの品質低下対策」

5月は収穫作業が忙しくなるため、摘葉や農薬散布などの栽培管理が後回しになりがちです。しかし、管理不足は、つやなし果や青べた・赤果、黒枯病の水ほう症などにより、ナスの品質低下に繋がります。最後まで有利販売していくためにも、品質低下の発生原因を理解して対策を行いましょう。

つやなし果(ボケ果)

果実表面にツヤの無いつやなし果は、水不足や、換気による急激な湿度低下が主な原因と考えられます。すぐに行える対策として、急激な換気避けたり、灌水量の増加が挙げられます。根張りが十分でない場合は、水が十分にあっても吸水量が不足するため、着果数が増えてくる3月以降はつやなし果が多くなります。できるだけつやなし果を増やさないためにも、適度な摘枝・摘葉を行い着果過多を避けるなど、根を弱らせない(成り疲れさせない)管理を行いましょう。

■青べた・赤果
青べたや赤果は、日射量の少ない蔽

現・農業担い手育成センター 井上 恭兵

安芸農業振興センター088713410138

黒枯病による水ほう症

寒期だけでなく、作業の遅れにより過繁茂になりがちな春以降も注意が必要です。特に、ふところ部分については、花や果実を覆う葉を中心に摘枝・摘葉を行い、採光性を高める早めの管理を心がけましょう。

黒枯病による水ほう症

水ほう症は、黒枯病の胞子が果実で発芽することで発生します。黒枯病は、感染から発病までの期間が約2日間と短いため、温度が上昇する春には、発生が少ないほ場でも雨天が続くとすぐに多発してしまいます。この先曇雨天が続くことが予想されたり、作業が忙しくて農薬散布が出来ない場合などには、事前にくん煙剤を利用しましょう。また、水ほう症が気になりだしたら、果実上の胞子の発芽抑制効果がある薬剤を使用して下さい。



皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

▼「宿毛小夏のひんやりゼリー」をアレンジしてくれたんですね！柑橘類のレシピは、他の柑橘でもアレンジできるので、いろいろと楽しんでくださいね。

▼「宿毛小夏のひんやりゼリー」をアレンジしてくれたんですね！柑橘類のレシピは、他の柑橘でもアレンジできるので、いろいろと楽しんでくださいね。

▼べっぴん太巻き、今回の取材で初めて知りました！大きくて食べられる自信がなかったのですが、今度チャレンジしてみます！

▼地元の方にも、興味を持っていただき嬉しいです。感染症対策もとっているので、様子を見ながらぜひお出かけくださいね。

いつも楽市で買い物をしています。新鮮なものをいろいろ買うのが楽しみです。私の好きなのは、「食遊 鯨の郷」のべっぴん太巻きです。

「室戸のええもん大集合！道の駅キラメッセ室戸」で地元が特集されていて、嬉しく見ました。最近はコロナで外食することがなくなりましたが、料理写真を見て行きたくなりました。近々、家族で行ってみたいと思います。

「ようこそJA教室へ！農と食を学ぼう！」ずっと継続してほしい企画ですね。

（あき支所・84歳）

（あき支所・73歳）

（あき支所・40歳）

（あき支所・66歳）

（あき支所・7歳）

（あき支所・7歳）